

経営比較分析表（令和5年度決算）

岐阜県 土岐市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	75.59	84.56	69.35	3,300

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
54,990	116.02	473.97
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
46,238	18.30	2,526.67

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は、公共処理場の施設改築工事に伴う資産減耗費の増加により前年度比で減となったが、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっている。

累積欠損比率は、累積欠損金が発生しておらず0%となっており、経営は健全であるといえる。

流動比率は、引き続き増加しているが100%を下回っている。今後も、支払能力を高めるための経営改善が必要である。

企業債残高対事業規模比率は、減少傾向にあり、他団体の平均を下回っているが、今後老朽施設の更新に伴う新規借入が増加するため比率が高くなることが見込まれる。

経費回収率は、100%以上となり、汚水処理に係る費用を使用料収入で賄えているといえる。

汚水処理原価は、類似団体と比較し低いが、増加傾向にある。今後施設の老朽化に伴い維持管理費が増加すると予測されるため、有収水量の増加に努める必要がある。

施設利用率は、類似団体の平均と比較し高い数値となっており、適切な施設利用がされているといえる。

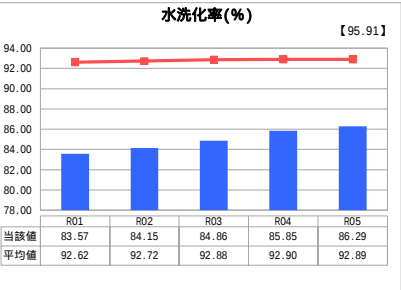
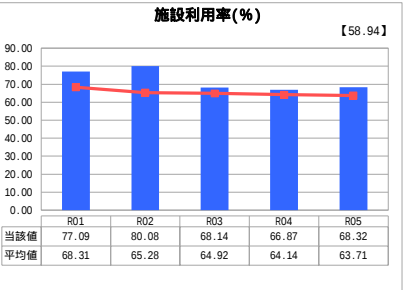
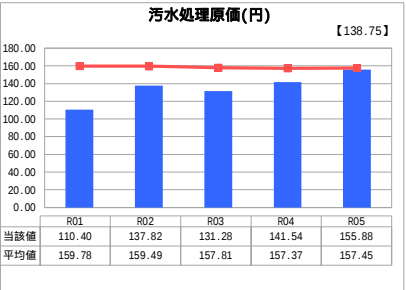
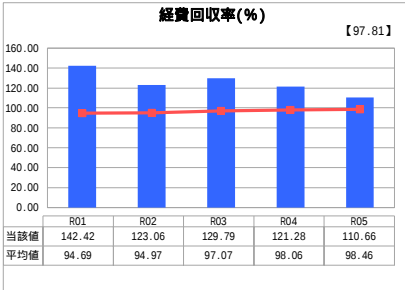
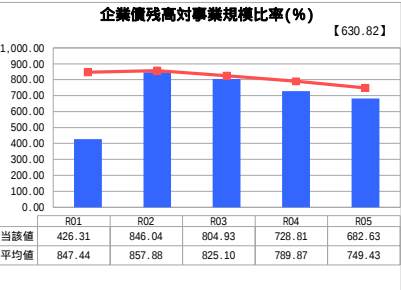
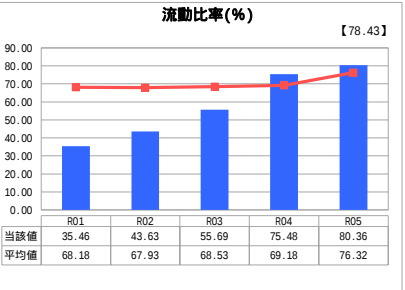
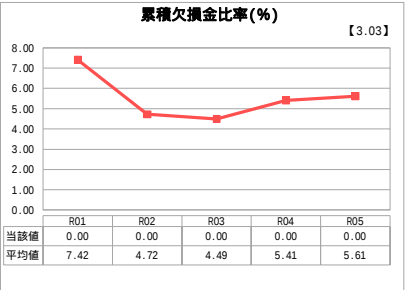
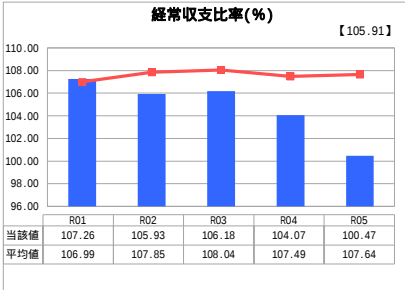
水洗化率は増加傾向にあるが、類似団体の平均を下回っており、今後も水洗化率向上に取り組む必要がある。

2. 老朽化の状況について

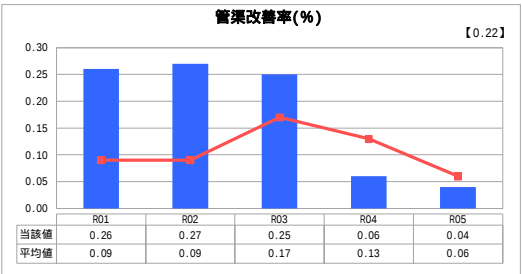
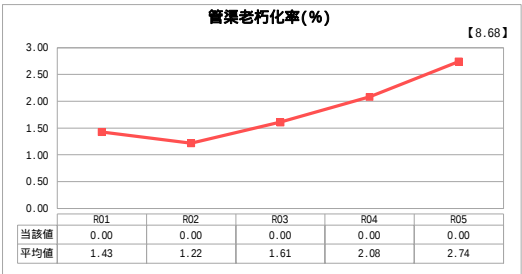
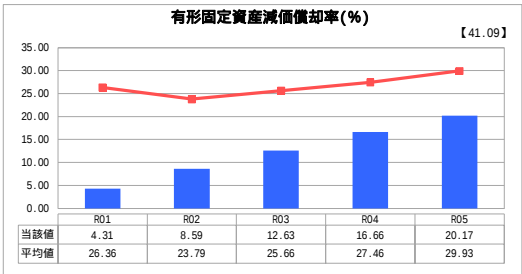
有形固定資産減価償却率は、法適用5年目で減価償却累計額は5年分のみとなるため、低い数値となっている。

管渠改善率は、処理場施設等の改築更新工事を優先的に行ったため、例年と比較し低い数値となった。今後も、令和元年度に策定したストックマネジメント計画を基に、優先度の高い箇所から計画的に改築・更新を行っていく。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

全体総括

施設の老朽化に伴う改築更新費用の増大はもちろん、人口減少や生活様式の変化による処理水量の減少に伴う使用料収入の減少、施設老朽化等による不明水量の増加に伴う処理施設への圧迫が問題となっている。今後も適正な事業計画と財政計画に基づく事業運営を行う必要があり、ストックマネジメント計画を反映させ策定した経営戦略に基づき、適正な改築更新を行うとともに、引き続き下水道接続促進による使用料収入の増加を目指しつつ、業務の効率化とコスト削減に努める。